

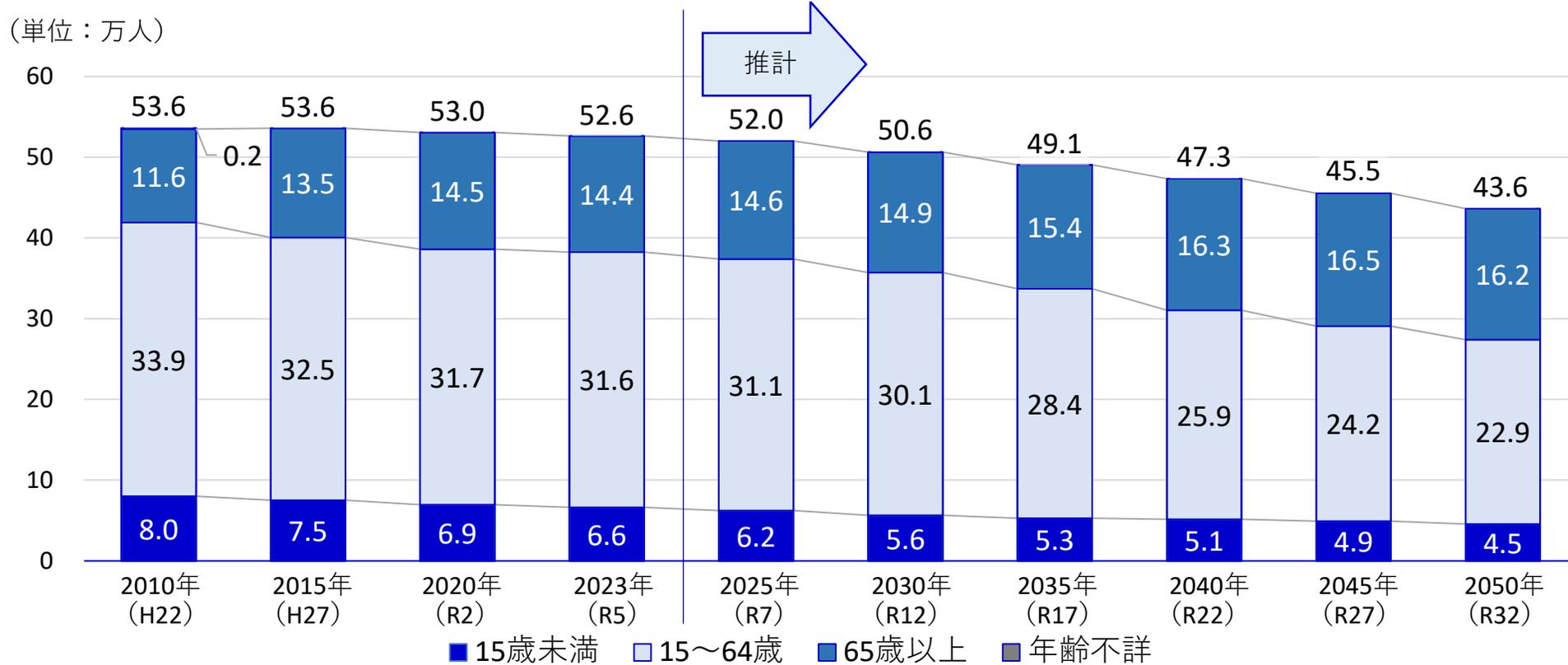
人口減少社会における

姫路市の取り組み

～持続可能なまちづくりに向けて～

# 将来推計人口

(単位：万人)



人口増減 (2023年 → 2050年)	
総数	- 9 万人 (- 17 %)
65歳以上	+ 1.8 万人 (+ 12.5 %)
15～64歳	- 8.7 万人 (- 27.5 %)
15歳未満	- 2.1 万人 (- 31.8 %)

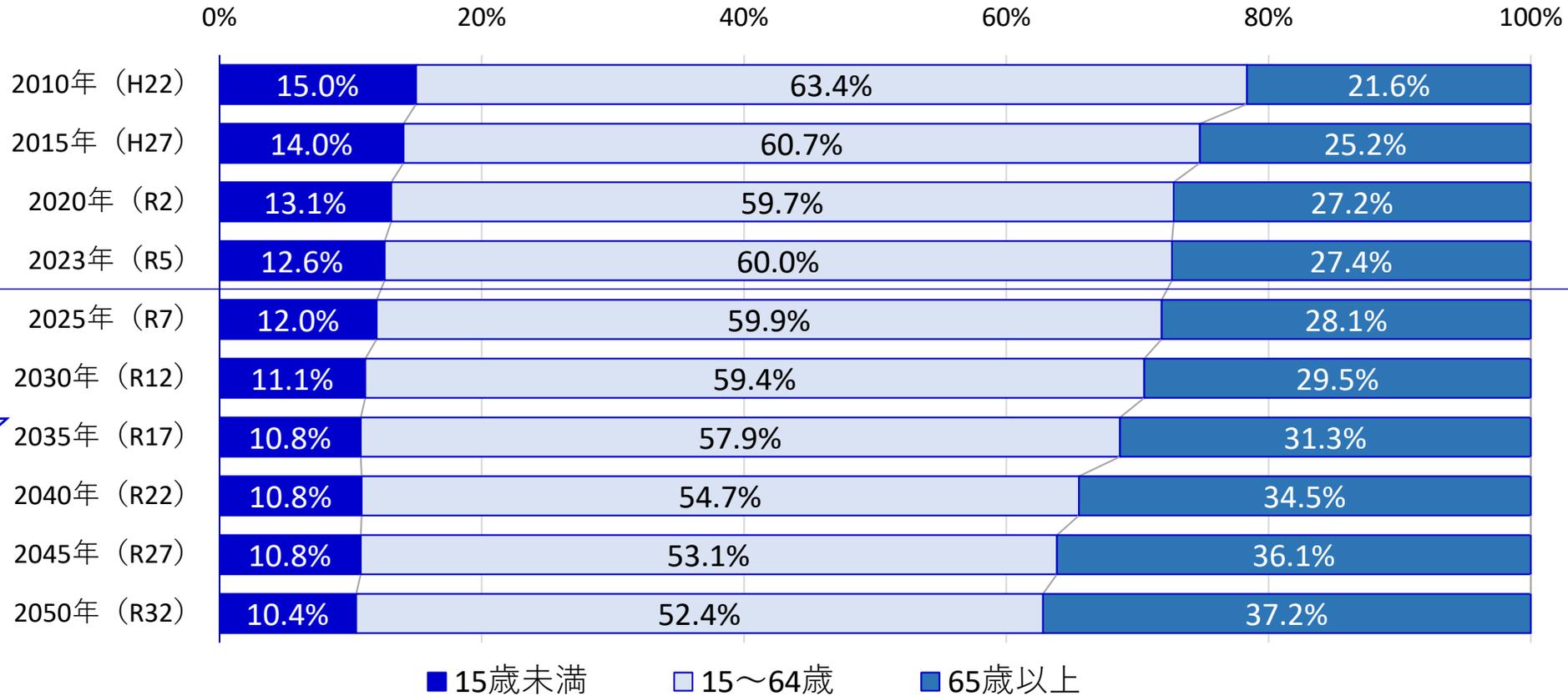
注 数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。

出典 2020年まで「国勢調査」(総務省)。2015年、2020年の年齢別人口は、不詳補完値による。

2023年は、令和5年9月30日現在における住民基本台帳(外国人を含む)

2025年から「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)

# 将来推計人口(人口構成)



人口構成の変化 (2023年 → 2050年)	
65歳以上	+ 9.8 pt
15～64歳	- 7.6 pt
15歳未満	- 2.2 pt

推計

注 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならない。  
 出典 2020年まで「国勢調査」(総務省)。2010年の人口は、年齢不詳を除く。2015年、2020年の年齢別人口は、不詳補完値による。2023年は、令和5年9月30日現在における住民基本台帳(外国人を含む)。2025年から「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)

# 懸念される課題(例)

人口減少(特に、労働力人口・子どもの減少)

地域経済の縮小

生活関連サービスの低下

地域コミュニティの弱体化

行政サービスの低下

# 取り組みの方向性

緩和策



適応策

# 人口減少の緩和に向けた取り組み(例)

## 若年層の出会い支援



## 子育て支援



## 総合的な移住・定住支援



## 魅力的なまちづくりの推進



# 人口減少への適応に向けた取り組み(例)

## 教育環境の充実



## 新産業の創出、インバウンド取り込み



大阪・関西万博会場イメージ  
提供：2025年日本国際博覧会協会

## 地域における多世代交流の促進



## DXやEBPMの推進



# 求められるマインドセット

人口減少を前提として、バックキャスティングに  
施策を立案・展開